

各位

株式会社リード

受注拡大に伴う能力増強投資の実施と今後の損益イメージについて
(決算短信 補足説明)

1. 当社は、受注拡大に伴い、来年度以降は、売上の増加を予想致しております。

(1)当社は、来年度以降の2件の大口受注が決定し、今後の量産開始に向け、現在開発が進行中であります。

(内1件は、大手自動車メーカー2社による共同開発車の複数部品です。)

2. 能力増強・収益力強化目的の先行投資の実施

(1)3,500tの大型樹脂成形機導入を決定

※生産能力・生産効率・品質の向上や、部品の大型化需要等、受注競争力の向上を図る目的で導入致します。

(2)既存工場の再編:大口受注に備え、製品組立や同期のスペースを確保致します。

※稼働率の低い樹脂成形機やプレス機の撤去・移動、土間や工場建屋の補修等を予定

(3)人員増強:生産量の増加に対応した、大幅な人員確保(外国人実習生・派遣等)と教育の実施

(4)不採算部門からの撤退:電子機器事業から撤退し、「ヒト・モノ・カネ」の経営資源を他部門に再配分

3. 今後の損益イメージについて

(1)フルモデルチェンジを控え、既存の大口部品減産と次期大口受注との端境期による売上減少と、上記能力増強目的の先行投資により、今年度から来年度上期は赤字基調、その後は受注増による黒字基調を予想しています。

【売上増減・先行投資・損益見通しイメージ図】

	2023年度(第91期)	今年度 <2024年度(第92期)>	2025年度(第93期)	2026年度(第94期)
1 売上推移 イメージ				今回新規受注の 大手自動車メーカー2社 共同開発車部品
		トヨタ ランドクルーザー"250"部品 フルモデルチェンジに伴う減産部品		大口の新規受注車部品 トヨタ ランドクルーザー"250"部品
※各年度の 面積が 売上高の イメージ		上記以外の生産品 (含む駐輪・電子機器)		
2 先行投資 (内容・時期)	(1)3,500t樹脂成形機導入			
	①既存設備撤去		↔	
	②基礎工事		↔	
	③新成形機据付		↔	
	(2)既存工場の再編 (製品組立・同期スペース確保)			
	①樹脂成形機・プレス機撤去	↔		
②機械設備の移設		↔		
③土間修復	↔			
④工場建屋の補修		↔		
(3)人員増強				
○大幅増員と教育訓練			↔	↔
(4)不採算部門からの撤退				
○電子機器事業撤退に伴う、 撤退損計上(33百万円)		★ (事業撤退損計上)	★ (撤退)	
3 損益 イメージ	黒字	赤字基調 (減産と先行投資期間)		黒字基調(受注増加以降)

以上